

企業行動基準

アリアケグループで働くすべての役員及び従業員は、人々の健康と安全に深く関わる「天然調味料」事業に携わる者として、ひとりひとりがその社会的責任を自覚し、法令の順守（コンプライアンス）はもとより、常に高い倫理観を持って誠実性、公正性に根ざした社会良識をもって行動し、社会から求められる企業の社会的責任（CSR）を果たすため、以下の行動基準に基づき行動します。

【行動基準】

1. お客様との関係

私たちは、お客様の健康を大切にし、創造的な技術をもって安全で高品質な製品を提供します。また、お客様との双方向のコミュニケーションを大切にし、お客様の信頼と満足が得られるように努めます。

- ①お客様の立場に立って安全で高品質な製品の提供に努めます。
- ②お客様とのコミュニケーションを大切にし、お客様の声を誠意をもって受け止め信頼される行動をとります。
- ③情報は適切に記録・保管・管理し、情報が漏えいすることがないように情報取り扱いに関する社内ルールを守ります。

2. 株主、投資家との関係

私たちは、株主、投資家の信頼に応えるために企業価値の向上に努めます。

- ①会社資産を有効に活用して株主利益の最大化に努力します。
- ②透明性の高い経営を行い、適切な会計処理を行い株主、投資家の方々の信頼を損なうことがないように行動します。
- ③コーポレートガバナンスの原則に従い、必要な情報は適時・適切・正確に公表します。
- ④社内規程を遵守しインサイダー取引に当たる取引は行いません。

3. 公正な事業活動

私たちは、事業活動を行うにあたり法令の順守はもとより、取引先、競合他社、サプライヤー等との取引において公正な取引を行います。

- ①すべてのお取引先と私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律などの関係法令や社内ルールに従った取引を行います。
- ②公正な基準によるお取引先の選定を行い、取引に際しては取引条件を明示し適切な価格、品質及び納期で取引を行い、相互に利益ある取引を行います。
- ③お取引先から賄賂、バックマージン等名称の如何を問わず私的な利益を受けません。また、不当な利益のための贈答や接待は行いません。
- ④不正行為や違反行為を発見した場合は、内部通報制度に基づき報告します。違反が見つかった場合は、違反状態を速やかに是正し再発防止を図ります。

4. 社会とのかかわり

私たちは、グローバルに事業活動を行うにあたり、その国や地域の文化、慣習を尊重し良き企業市民として社会貢献活動を進めます。

- ①政治、行政にかかわる人々との癒着を疑われることが無いように常に注意を払います。法令に従い社会通念を逸脱した対応、接待は行いません。
- ②社会の秩序や市民生活に脅威を与える反社会的な勢力、組織、団体とは関わりを持ちません。これらの圧力に対しては断固として対決し、毅然とした態度で臨みます。
- ③地域の生活環境に配慮し、臭気や騒音問題等に積極的に取り組みます。また、地域の社会活動には積極的に参加協力し、地域住民と良好な関係を築きます。
- ④国際社会の一員として、国及び地域の社会・文化への貢献活動を積極的に行います。

5.情報の開示

私たちは、お客様、お取引先、株主、地域社会などのステークホルダー（利害関係者）の皆様に対して、法令で定められた範囲にとどまらず積極的かつ適切に情報開示を行います。

- ①ステークホルダーの皆様との対話を重視して、適時、適切に情報を開示して説明責任を果たします。
- ②広報、I R 活動を積極的にを行い、事業活動に関する情報は適宜、適切、継続的な提供に努めます。

6.社員の人格、個性の尊重

私たちは、社員の人格、個性を尊重し、創造的で活力のある職場環境を確保するために次のことを守ります。

- ①人権に関する国際的な規範を遵守し、すべての人の尊厳を尊重し人権を守ります。また、児童労働、強制労働は決して認めません。
- ②社会的な身分、出身、人種、信条、性別、健康などの非合理的な理由による差別は行いません。多様な人材を受け入れ尊重し合う職場環境づくりを目指します。
- ③すべての労働関係法令及び従業員との協定を順守し、過重労働とならないように労働環境及び労働時間を管理します。また、セクシャルハラスメント、パワーハラスメント等の人格を無視したハラスメント行為は許しません。
- ④労働安全衛生に関する法令を順守し、安全・衛生対策を講ずることで労働災害の防止に努め快適な職場環境づくりに努めます。
- ⑤雇用、異動、昇進に当たっては、差別のない公正・公平な基準に基づいて行い、働き甲斐のある職場環境を企業の風土として醸成されるように努力します。
- ⑥「心のホットライン」を設置し、常に働く人々の心の不安や苦情、悩み解決の相談窓口をオープンにして、働きやすい職場環境づくりを目指します。

7.地球環境への配慮

私たちは、地球環境の保全と循環型社会の構築促進のため、事業活動において環境に与える影響を低減する努力をします。

- ①限られた資源を有効に活用し、すべての業務において省エネルギー、省資源、リサイクル、廃棄物削減を推進します。
- ②関連する環境法規制及び当社が同意するその他の要求事項を守り汚染の予防に努めます。
- ③毎年自主的な環境負荷低減に関する目標を定めて取り組みます（I S O 1 4 0 0 1）。
- ④環境保全に配慮した製品の提供に努めます。

8.情報や知的財産の取り扱い

私たちは、お客様の情報など機密情報について、慎重かつ適切に取り扱います。また、会社・社員の知的財産の管理・運用に注意を払うとともに、第三者の持つ知的財産も尊重しこれを不当に侵害しません。

- ①お客様情報、個人情報取得と管理を法の定めに基づき適正に行います。
- ②情報システムからの漏えい等を防止するための適切な対策を取ります。
- ③第三者の知的財産権を侵害または不正使用しません。
- ④会社の営業秘密情報は適切に保管管理し、各社内規程の定めに基づき情報漏えいの防止や不正利用の排除に努めます。

本行動基準は、アリアケグループ各社社長及び各取締役、各管理職が自らの役割であることを自覚、認識し率先垂範するとともに関係者へ周知徹底します。